

めっさおもしろい
です。

のたろん

春



||| すかっこの 市民活動情報 |||



2014年3月15日定年退職世代を対象にした市民活動イベント『ひくてあまたのお父さんプロジェクト』で活動の紹介に出席した市民活動団体

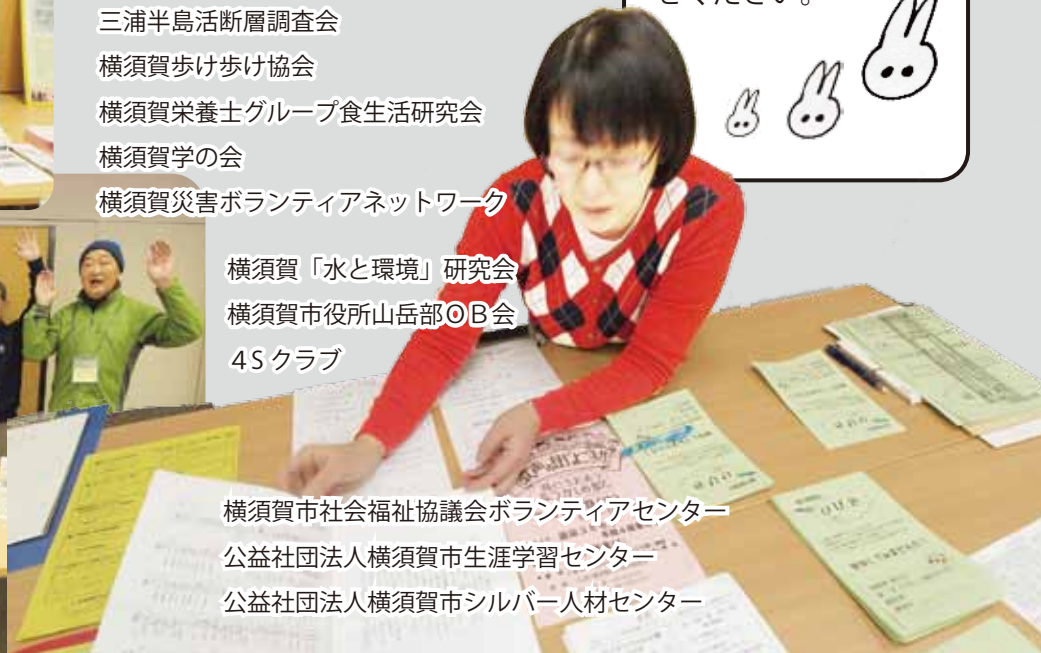
サポートセンターには、横須賀で活動する市民活動団体 550 団体が登録されています。ボランティアってどんなものなの？とかこんな活動がしたいとか思ったら、市民活動サポートセンターにお問い合わせください。



- 津久井の自然を守る会
- ひびきの会（歌の勉強会）
- 三浦半島活断層調査会
- 横須賀歩け歩け協会
- 横須賀栄養士グループ食生活研究会
- 横須賀学の会
- 横須賀災害ボランティアネットワーク

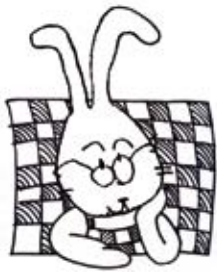


- 横須賀「水と環境」研究会
- 横須賀市役所山岳部OB会
- 4Sクラブ



- 横須賀市社会福祉協議会ボランティアセンター
- 公益社団法人横須賀市生涯学習センター
- 公益社団法人横須賀市シルバー人材センター

春の市民活動



のたろんです。

今日は **市民協働審議会の傍聴** にきました。

。。。というも、のたろんのネグラのサポートセンターと関係がある話合いをするらしいから、様子を探ってこいって言われたからなんだ。

実は市民協働審議会ってなんだか全然わからないんだよね。難しそうだなあ。

会議が始まったよ！



横須賀市の市民生活課の人が議題について発表をしました。

あ、サポートセンターでも受付をしているポイント制度のポイント券についてだ！のたろん知ってます！ポイント券でボランティアの人増えたのかな。すごい細かい数字の並んだ資料を見ながら話し合っています。みんな真剣だなあ。

次に NPO 法人の条例指定についても話し合ってるよ。横須賀市の指定 NPO 法人になると、寄付を受けれるチャンスが増えたり、いいことがあるんだー。その指定 NPO を決める時に審査しているのが、協働審議会の人なんだ！いいなあ、のたろんも横須賀市の指定ゆるキャラになって、寄付とかもらえないかな？

市民協働審議会の 審議員になるには どうしたらいいの？

のたろんもなれます？市民活動についてはちょっと詳しいよ。

審議会の委員は公募します。委員の構成は、学識経験者委員 3 名、NPO 関係者 3 名、事業者 2 名、公募市民 2 名の計 10 名。市民協働審議会の委員の任期は 2 年間です。

ふむふむ…。のたろんもメンバーになれそうだな。



ところで、

市民協働って何なのかな？

ねえねえ、審議員の T さん、教えてください〜。



市民協働っていうのは、市民が意見を言って、行政と一緒にやり方を決めていくこと。私も「市民協働」なんてあまり意識したことなかったけど、子どもが住みやすい街にしたいっていう思いで参加しています。「行政はなにもしてくれない」ってよく耳にするけど、自分は関係ないって思わないでもらいたいな。

市民協働ってたくさんの方が話し合っ、いい意見を出して、みんなの力で良くしていくものなんだね。のたろんも力を貸すよ！



初めて聞きにきたけど、結構面白かったなー！のたろんが知ってるサポートセンターで会う団体さんも横須賀市の NPO 法人になったりするのかな！楽しみ！また、次回も聞きにこようかな！

いつの間に会場に着いたのかと思うと、すぐさま舞台の上、いつもの名調子の司会。のたろんフェア2014 副実行委員長の村松さんにお話を伺った。

宿題が嫌いでやったことがなく、いつも廊下に立たされていた。家では遊びが最優先。それでも人並み以上の成績で学校も好き。ちょっと変わった子供だった。

高校は、工業の機械科。2年の時、第2次オイルショックがあった。その影響で、就職を希望していた会社の高卒採用がなくなり、大学進学も考えたが親戚から歯科技工士学校受験をすすめられ、東京にある日本歯科大学付属の技工士学校を受験、合格した。

家族そろって手先が器用なので、幼い頃はとりたてて自分の素質に気がつかなかったが、工業高校の授業で、現場経験のある指導教員に、素行は悪いのにいつも褒められ、器用さがあるのかなと気づいた。技工士学校へ進んで、技術習得が早いことで、はじめて技工士に向いた器用さを実感した。

技工士学校を卒業し、品川近くの大手歯科医院グループに就職。26歳の時、横須賀に戻り独立。技工士として横須賀で働いたことがなかったこともあって、はじめの1年間は横浜まで仕事を取りにも行ったが、2年目には軌道に乗り、忙し過ぎるくらいの日々になった。技術志向で職人肌の技工士。技術向上のためにドイツの短期研修に参加した経験もある。35歳から40歳の頃は、15人を従える技工所を経営し、経営者としての道を模索したこともあるが、現在は、技術にこだわりのある従業員5名の技工所になっている。「経営にもう少し興味があったなら会社をもっと大きくしていたかも知れない。けれど、自分は技術の

道を選んだ」と話してくれた。

仕事の傍ら、32歳で神奈川県歯科技工士会の役員に選ばれた。その後、日本歯科技工士会の役員となり、県時代と合わせて18年務めた。その間、関係官庁との折衝やイベントの運営等、今の活動に繋がる経験をした。



健康増進法の制定、介護保険の導入を機に、横須賀でNPO法人かながわ健康づくり歯科ネットワークを立ち上げ、口腔ケアセミナー、衛生士や介護従事者への情報提供などを行った。現在は歯科の在宅介護支援に関心がある。

横須賀市制100周年の際、ライオンズクラブの会長としてイベントを企画した。それを機に参加したフラ教室先生方との交流が始まり、社団法人横須賀フラ協会設立に至る。いろいろなイベントに参加するほか、今年は、横須賀芸術劇場で会員発表会を行えるまでに成長した。

同じ頃、趣味で行っていたダーツの大会開催のために団体をまとめ社団法人化するなど、新しい団体の組織化に尽力してきた。

「無駄なこともいっぱいしてきたけど、その分経験もたくさん積んでいる。」学生時代は、浦賀ドッグや建設現場のバイトも経験した。職人と経営者の顔を持ち、業界団体や市民活動団体で活動する。仕事も遊びも大好き。こだわりと義理人情という、市民活動の2つの原動力を感じたインタビューだった。(はこざき)

市民協働審議会の 牛山久仁彦委員長 にかがいました。

横須賀の市民活動って？



横須賀市においては、多くの市民活動団体が活動しており、また市民協働に向けた制度整備についても、積極的な取り組みが行われています。今後は、こうした活発な活動が安定的に公共サービスを提供できるための資金確保の仕組みが求められます。そのためには、それに応えるだけのアカウントビリティ（説明責任）、ならびに住民満足度の確保のための評価システムの構築が必要となるでしょう。資金確保についても、行政の補助金等に依存するだけでなく、自らの経済基盤を強化する努力や、よこすか市民ファンドの周知・拡充などへの、積極

的な取り組みが期待されます。これは、横須賀市だけに限ったものではなく、全国の自治体で課題になっていることですが、市民ファンドなどが先進的に進めている自治体もあり、市民活動団体も、事例に学びながら政策創りへの参画も求められるでしょう。一層の人材育成に向けた取り組みとして、主体的に研修や協働を学ぶ場を設定することも必要だと思えます。

牛山委員長は明治大学政治経済学部・大学院政治経済学研究科の教授で、行政学や地方自治論等がご専門。各地の自治体等で市民協働の推進に尽力されています。



まもろう

ボランティア ルールとマナー



約束は守る

約束の時間に来なかったとき、とってもこまるんだ。。

約束の日時に行けなかった (>_<)

だれだってやむを得ない理由で欠席や遅刻をすることがあります。そんなときは必ず活動先に連絡しましょう。予定していた活動に影響がでるだけではありません。ボランティア仲間にも迷惑をかけることにもなります。

約束は守る

無理せずに

目的を理解

プライバシー厳守

ほう・れん・そう

人とのコミュニケーションは、自らが向いていく勇氣を持ち合やす事と、思い知ったのです。(たなか)

私も一人になって五年になろうとしています。女性と同じように一日中会話のない日もあります。そんな時、滅多に行くことのない小道や、新しく出来る団地などにぶらりと出ていきます。犬と散歩中の人とおしゃべりをしたり、また甘い香りのロウバイの花に、間近で触れることが出来た時など、得した気分になるのです。気軽な散歩が私の気分転換であり、運動不足解消法かもしれません。

別れ際、「誰とも話さない日もあるから今日は久しぶりです。ありがとさん。」とどこか寂しげな口調で話す女性の心情を察したのです。それは以前、時たま行く銭湯でおばあちゃん達が集まり、同じような話を話していたのです。その時のおばあちゃん達の笑顔に、銭湯は心のうやむやを晴らすことが出来る、憩いの場所のように見えたのです。

冷たい風が吹く二月上旬、市内のバス停のベンチにリュックを背負った、私より高齢と見受けられる女性が座っていました。私は女性に「日寒いですね」と声をかけて隣に腰を下ろしたのです。すると女性がはっとした面持ちで、初対面の私にこれから病院に行くこと、朝早く夜遅い息子とアパートに住んでいるなど、矢継ぎ早に話してきたのです。

ま
ど
ろ
み



***** サポセンtopics トピックス

終わりました。ボランティアポイント

ポイント券の交付枚数

平成 25 年度

平成 24 年度

イベントの数 128 件 87 件

団体数 51 団体 47 団体

交付枚数 14,559 枚 6,615 枚

平成 26 年度は、過去 2 年間の実証実験の実施状況をじっくり調査し、今後のやり方を検討するため、ポイント制度の実施はありません。

のたろんがお送りする「のたろんジャーナル」



のたろんジャーナル

◆サポセン発信情報 (カメラ付き携帯で読み取れます)

◆Eメール info@yokosuka-supportcenter.jp

◆サポートセンターのホームページ

「のたろん Web」は「のたろん」で検索 ▶

のたろん

検索

情報誌「のたろん」新春号 (通巻 58 号) 2014 年 4 月 1 日

発行 横須賀市市民活動サポートセンター

編集 指定管理者 特定非営利活動法人 YMCA コミュニティサポート

横須賀市本町 3-27 (京浜急行汐入駅徒歩 1 分)

TEL 046-828-3130

FAX 046-828-3132

市民活動サポートセンターは、市民活動、ボランティア活動の打合せや作業、情報収集を行なう施設です。ご利用の際は受付にて利用表のご記入をお願いします。

